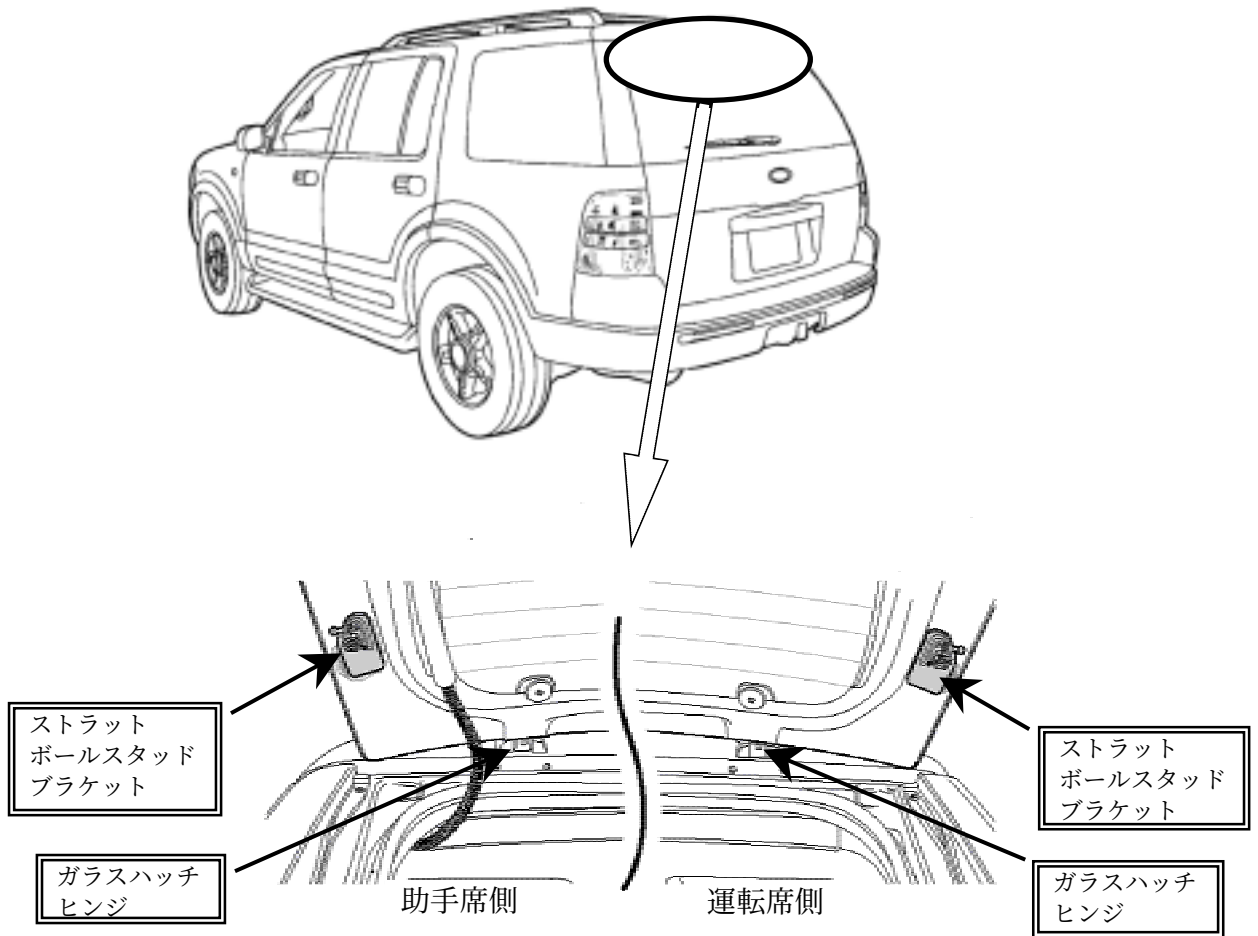


## 改善箇所説明図



### 基準不適合発生箇所

後部ドアにおいて、ガラスハッチのヒンジの強度及びストラットボールスタッドブラケット取り付け部の構造が不適切なため、ガラスハッチを繰り返し使用した場合、当該ヒンジ車体取り付け部の亀裂、若しくは、ストラットボールスタッドのガラス側取り付け部が緩むことがある。そのため、ガラスハッチのヒンジ取り付け部が破損、若しくは、ストラットボールスタッドブラケットの脱落又はストラットダンパーが外れ、ガラスハッチが脱落するおそれがある。

### 改善の内容

全車両、ガラスハッチのヒンジを対策品に交換する。ストラットボールスタッドブラケットの対策品が取り付けられていない車両はストラットボールスタッドブラケットを対策品に交換する。

注：  内は交換部品を示す。

識別： 運転席側リフトゲートヒンジ部に黄色いペイントを塗布する。